

1. 会 務 日 誌

令和7年

- 4月11日(金) 監査会
29日(日) 理事会(定例第1、2回)、定時総会
- 5月 予定
- 10日(土) 11日(日) 九州鍼灸マッサージ師連盟大会(佐賀)
25日(日) 全鍼師会定時総会(東京都千代田区)
- 6月 1日(日) 第1回生涯研修会
22日(日) 第2回生涯研修会(鹿児島市鍼灸マッサージ師会と共催)
29日(日) 第8回DSAM災害支援鍼灸マッサージ師合同育成講習会
(履正社国際医療スポーツ専門学校体育館)
- 8月 3日(日) 理事会(定例第3回)
10日(日) 第3回生涯研修会(保険研修会)
- 9月28日(日) 29日(月) 東洋療法推進大会 IN 石川
- 10月11日(土) 南さつま健幸・福祉ふれ愛フェスタ
12日(日) 市民健康まつり(宝山ホール)
- 11月 8日(土) 日本鍼灸マッサージ協同組合
8日(土) 9日(日) 都道府県師会会長会
22日(土) 23日(日) 「認定訪問マッサージ師」「認定機能訓練指導員」講習会(東京医療福祉専門学校)
30日(日) 学生交流会就職セミナー
- 12月 7日(日) 理事会(定例第4回)

令和8年

- 1月11日(日) 菜の花マラソンボランティア
18日(日) 五団体懇話会
25日(日) 第4回生涯研修会
- 2月1日(日) 霧島市健康福祉まつり
21日(土) 22日(日) スポーツ鍼灸マッサージ指導者育成講習会
(学校法人横浜呉竹医療専門学校)
- 3月 1日(日) 鹿児島マラソンボランティア
8日(日) 第5回生涯研修会
7日(土) 8日(日) 第19回「地域健康づくり指導者研修会」
(全日本鍼灸マッサージ師会会館)
22日(日) 理事会(定例第5回)
- 4月10日(金) 監査会(本会会館)

2. 学 術 部

令和7年6月1日 第1回生涯研修会

講師：建部 陽嗣 氏

演題：『脳神経の鍼灸治療』

参加者：48名

令和7年6月22日 第2回生涯研修会

講師：富田 祥史 氏

演題：『YNSA（山本式新頭鍼療法）の実践』

参加者：57名

令和7年8月10日 第3回生涯研修会

講師：往田 和章 氏、北村 公貴 氏

演題：

『療養費の今後の方向性・施術報告書の書き方解説』

『療養費支給申請書の書き方の注意点』

参加者：53名

令和8年1月25日 第4回生涯研修会

講師：仲嶋 隆史 氏

演題：『災害支援とスポーツ現場の鍼灸師の役割』

参加者：30名

令和8年3月8日 第5回生涯研修会

講師：三浦 文政 氏、村上 大 氏

演題：

『治療効果を高めるカギは腸にあり — 鍼灸臨床に生かす腸と免疫の最新知見 —』

『高単価でも喜んで通ってくれる設計図』

参加者：17名

単位修得者：10名

有馬 了治、有村 孝香、上之園 高行、北村 公貴、清水 大樹、田之上 誠也、辻 喜美男、西川 保洋、道上 大輔、村上 大

3. 事 業 部

内各地において、治療奉仕のボランティア活動や鍼灸マッサージの普及啓発活動を計画致しました。各地でも実施・中止の判断は様々でしたが、実施されたイベント等に参加し、普及啓発活動を行うことができた。

南さつま市健幸ふれ愛フェスタ

令和7年10月11日、ふれあいかせだにて開催されました。

施術者4名、協力者1名、利用者45名

鹿児島市市民健康まつり

令和7年10月12日、西原商会アリーナにて開催されました。

当会施術者19名、協力者2名、利用者337名（一般300名、キッズ37名）

いぶすき菜の花マラソン

令和8年1月11日、指宿市宮陸上競技場にて開催されました。

当会施術者16名、協力者3名、利用者130名

霧島市健康福祉まつり

令和8年2月1日、霧島市国分シビックセンターにて開催されました。

当会施術者18名、学生ボランティア2名、利用者マッサージ125名、鍼61名、合計186名

鹿児島マラソン

令和8年3月1日、鹿児島市中央公民館にて開催されました。

当会施術者14名、鍼灸師会5名、看護師8名、学生ボランティア14名（鹿児島第一医療リハビリ専門学校学生12名、鹿児島鍼灸専門学校2名）、利用者223名

始良地区

令和8年3月15日、始良市公民館にて始良健康福祉祭りが開催されました。

当会施術者7名、利用者マッサージ70名、鍼16名、合計86名

鹿児島地区、おおすみ地区、曾於地区、川薩地区、指宿地区 中止

4. 保 険 部

厚生労働省通達による療養費制度改定等について、保険研修会や毎月の講評、及びその他資料等の配布などで会員への通知・指導を行った。

鍼灸マッサージの健康保険（療養費）取扱い普及のため、保険者との交渉、会員への指導及び適正な保険請求を図るため関係書類の事務についての講習会を実施した。また、高齢化社会に対応するため、鍼灸マッサージの在宅施術の普及に努めた。

保険研修会（第3回生涯研修会）

日時：令和7年8月10日（日曜日） 10：00～15：00
場所：鹿児島県鍼灸マッサージ師会会館（ZOOM オンライン）
鹿児島市草牟田町8-4 TEL：099-224-9445

講演：

第一部 10：00～12：00

「療養費の今後の方向性・施術報告書の書き方解説」
全日本鍼灸マッサージ師会 保険委員会 委員長 往田和章先生

第二部 13：00～15：00

「療養費支給申請書の書き方の注意点」
保険部長・北村鍼灸療院リベラリティ 院長 北村公貴

受講者：会場に35名、ZOOMにて18名、計53名の本会会員が参加

保険事務講習会（月次講習会）

毎月9日（午後6時～深夜0時頃）、本会会館において保険請求関係書類の事務についての講習会を実施した。

内容

- ・療養費支給申請書及び診断書（同意書）の事務点検
- ・病名（保険対象の是非）、施術内容、施術料金の確認
- ・取扱い会員への指導（電話または面談）

保険指導委員

北村公貴・今村大祐・大勝孝雄・大田光明・神園一郎
幸福透・清水大樹・那須賢士郎・寶尺陽子・森和紀・森本誠・村上大・吉村章治

5. 組 織 部

学生交流会 開催報告

令和7年11月30日（日）、鹿児島市中央公民館において学生交流会を開催した。参加者は鹿児島鍼灸専門学校6名、鹿児島第一医療リハビリ専門学校17名、盲学校3名、計26名であった。講師に仲野直紀氏（ハリナチュレ オーナー）を招き、「学生のうちに知っておくべき“現場と将来”」をテーマに講演を行った。講演では、自費鍼灸業界の現状や鍼灸院の業務内容、独立開業に向けた考え方などについて説明があり、学生の早い段階から

の意識づけの重要性が示された。また、卒業生との懇談の時間を設け、国家試験対策や就職後の実体験などについて意見交換を行い、学生にとって将来の進路を考える有意義な機会となった。

6. 広 報 部

広報紙「三療かごしま」Vol. 51 (2026年3月号)を発行し、本会活動に関する情報提供を行いました。なお、「三療かごしま」については昨年度同様、年1回の発行といたしました。一方で、三つ折りパンフレットの作成につきましては、業務多忙のため本年度は実施に至りませんでした。今後は、会員治療院の紹介や鍼灸マッサージ師会の活動内容、ツボの効能紹介などを盛り込んだ内容で作成し、未会員の鍼灸マッサージ師や一般の方、ならびに会員の皆様にとっても関心を持っていただける広報物として活用していきたいと考えております。引き続き、会員の皆様への情報提供の充実を図るとともに、頂戴したご意見やご要望を反映しながら、発行内容のさらなる向上に努めてまいります。

7. 総 務 部

会員の入会、退会、住所変更等の手続きや総会、理事会等の会議の準備及び議事録等記録の作成、県庁や関係各所への報告を行なった。

養成機関等の入学式や卒業式等への出席、関係団体への式典等への参加を行うことにより、本会事業への理解と関係機関との協力関係を築いた。

会員への福利厚生として、会員の結婚・死亡・疾病・被災害に対し、祝い金や弔慰金・見舞金を支給した。また万一に備え医療事故賠償責任保険や所得(休業)補償共済、ガン保険への加入促進を図った。

令和7年度支給(敬称略)

弔慰金 0名 弔電 3名 弔花 3名 入院見舞金 2名
災害見舞金 0名 結婚祝金 0名

○弔電・弔花

神園 一郎 (川薩地区) 内田 英雄 (鹿児島地区)
清水 大樹 (鹿児島地区)

○入院見舞金

安藤 弘人 (鹿児島地区) 有馬 了治 (始良地区)

8. 障害者対策・法制委員

障害者対策委員

障害対策研修会（Zoom）

日時：令和7年11月21日（金）19:00～21:00

形式：Zoom 研修会

内容

1. サイトワールド2025 見学報告
2. あはき自由診療による治療院経営について

イベント参加者より、最新情報やおすすめの補助具について意見交換を行った。
また、視覚障害をもつ鍼灸マッサージ師による治療院経営の方法や収入確保の工夫について検討し、実際に行っている治療内容や経営方法の紹介を行った後、質疑応答を実施した。

その他

- ・グループメールによる連絡事項の共有
- ・東洋療法点字板の廃止等について報告

法制委員

令和7年9月28日（日）～9月29日（月）

「第24回東洋療法推進大会 in 石川」へZoomにて参加。

法制委員会会議は開催されず、審議内容についてはグループメールにて報告が行われた。
現在、無免許業者への取り締まり対策として消費者庁との連携が進められており、消費者庁からは「対面での要望聴取は行っていないが、景品表示法等に違反していると思われる事例があれば情報提供をお願いしたい」との回答があった。

これを受け、全鍼では各都道府県鍼灸マッサージ師会を通じ、保健所に対して苦情相談窓口の設置および確認を依頼している。

9. 財務部

会費の徴収を行い、関係先への送金や各事業の支出に対しての管理を行う。税理士の指導のもとに、各種帳票の記帳を行い、決算書、予算書の作成を行なった。